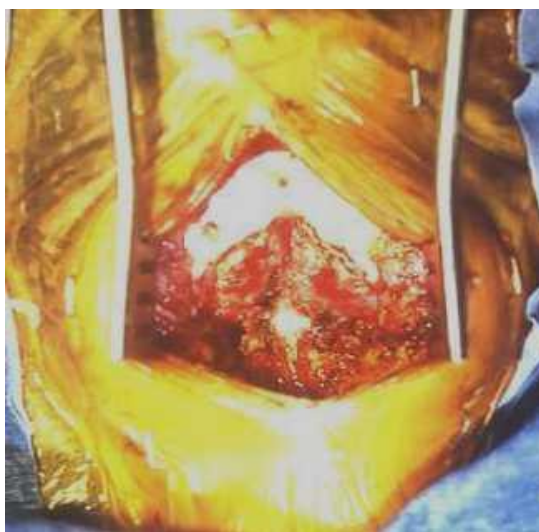


## キアリ奇形・脊髄空洞症について

キアリ奇形(とくにキアリ I 型奇形)に合併した脊髄空洞症では、まず後頭蓋窩拡大減圧術を行っています。多くの場合この減圧術で空洞症は縮小し、症状の改善を認めていますが、まれに空洞症の縮小が少ない患者さんには、脊髄空洞 - くも膜下腔シャント術(SS シャント術)などを追加治療として考慮しています。



後頭蓋窩拡大減圧術



術後の脊髄空洞症